

20250928 作成

20260131 修正

20260223 修正

アジアオリエンテーリング選手権 (AsOC) 2026 in 中国

日本代表選手 (M21E/W21E) 選考方法

2026 年 11 月に中国・桂林で実施予定のアジアオリエンテーリング選手権大会 (AsOC2026) の日本代表選手の選考は下記の通りとする。なお、今後発表される Bulletin の内容次第では変更することもあり得る。

(1) 選考人数

- ・ M/W21E クラス：選考希望を申請した者から、男女各 10 名以内を選考する。
- ・ 選考は、フォレスト、スプリント別を選考する。選考人数は、フォレスト枠 6 名以内、スプリント枠 4 名以内とする*。

* 辞退者が出た際には、強化委員会による推薦により選考する場合がある。この場合、スプリント枠およびフォレスト枠に関わらず選考を行う。

(2) 選考対象と選考希望申請

- ・ 選考対象：JOA の「選手選考規程第 4 条」を満たし、かつ 2026 年度 JOA 競技者登録者かつアドバンスト選手登録者
- ・ 選考希望申請：日本代表として選考を希望する者は、3 月 22 日（富士山麓大会 2026 のエントリー締切日と同じ日）までに下記フォームにより選考希望申請を提出すること。富士山麓大会にエントリーしただけでは選考希望申請にならないので、注意のこと
<https://forms.gle/8vEUBscB3ApKKuJq7>



(3) フォレスト枠（6名以内）の選考方法

(3)-1 全日本ミドルおよびロング選手権による選考(1~2名)

- ・2025年度全日本ミドルディスタンス選手権優勝者を選考する。
- ・2025年度全日本ロングディスタンス選手権優勝者を選考する。

(3)-2 選考会による選考（2名）

- ・強化委員会が指定する選考会にて、選考希望者から上位2名を選考する。
但し、既に選考された者を除く。

※選考会は、2026年4月12日の富士山麓大会とする。

(3)-3 フォレスト強化選手の優先出場（1名以内）

- ・フォレスト強化選手かつ選考希望者から1名を選考する。複数名が希望する場合は、2026年7月31日までに開催されたランキング指定大会の成績が反映された日本ランキング（エリートフォレスト）にて最上位者を選考する。

(3)-4 世界ランキングによる選考（1名）

(3)-3による選考を行った後、2026年7月31日までに開催されたWREの成績が反映された世界ランキング(FootO Middle/Long)により、出場希望者から最上位の者を選考する。ただし既に選考された者を除く。

(3)-5 日本ランキングによる選考

(3)-4および(4)-3による選考を行った後、(3)-1から(3)-4で選考された選手が合計6名に満たない場合、2026年7月31日までに開催されたランキング指定大会の成績が反映された日本ランキング（エリートフォレスト）により、出場希望者から合計6名に達するまで選考する。既に選考された者を除く。

(4) スプリント枠（4名以内）の選考方法

(4)-1 全日本スプリント選手権による選考（1名以内）

- ・2025年度全日本スプリント選手権優勝者を選考する。但し、既に選考されている者が優勝した場合、繰り上げは行わない。

(4)-2 選考レースによる選考(2~3名)

- ・強化委員会が指定する選考会にて、選考希望者から上位者を選考する。選考人数は2名とするが、(4)-1での該当者がいない場合、3名とする。ただし既に選考された者を除く。

※選考会は、2026年5月17日富山大会 Day2 レース1とする。

(4)-3 世界ランキングポイントによる選考（1名）

(3)-4 による選考を行った後、2026年7月31日までに開催されたWREの成績が反映された世界ランキングポイント(FootO Sprint)で3レースの合計ポイントにより、出場希望者から最上位の者を選考する。ただし既に選考された者を除く。

(5) 強化委員会推薦による選考

辞退等により、選考された合計人数が10名に満たない場合、強化委員会の推薦により代表選手を選考する。推薦の指標は下記の通りとし、総合的に判断する。なお推薦については、スプリント枠およびフォレスト枠に関わらず選考する場合がある。

1) ランキング

- ・ 辞退があった時点の世界ランキング（FootO Middle/Long および Sprint）
- ・ 辞退があった時点の日本ランキング（エリートフォレストおよびエリートスプリント）

2) 特筆すべき競技成績およびランキング対象大会における候補選手同士の直接対戦成績（2026年1月～）

(6) AsOC の出場種目

選考された枠に関わらず、選考された選手は個人戦（スプリント競技およびミドル競技）に出場できる。また、リレーについても、選考された枠に関わらず、全選手の中から2チーム6名が出場することとなる。

以上